ジュニア選手権 スタートリスト

M20E 49名

スタート	氏名	所属
9:48	萱尾 澄人	阪大OLC
9:50	加藤 千晴	東北大OLC
9:52	和佐田 祥太朗	京大OLC・京女OLC
9:54	西浦 裕	東大OLK
9:56	太田 知也	京大OLC・京女OLC
9:58	石森 晃	東北大OLC
10:00	田淵 ヒカル	KOLC
10:02	石崎 建	金大OLC
10:04	伊藤 頌太	KOLC
10:06	谷野 文史	筑波大学
10:08	古池 将樹	京大OLC・京女OLC
10:10	国沢 琉	筑波大附属高等学校
10:12	丸山 ゆう	京大OLC・京女OLC
10:14	鈴木 皓紀	新大OC
10:16	有澤 達哉	東大OLK
10:18	住吉 将英	名大OLC
10:20	伊藤 元春	東大OLK
10:22	豊田 健登	茨大OLD
10:24	市川 礼偉	KOLC
10:26	国沢 楽	トータス
10:28	宮嶋 哲矢	千葉大OLC
10:30	鈴木 京佑	KOLC
10:32	南 更玖	名大OLC
10:34	大石 洋輔 ★シード 早大OC	
10:36	棚橋 一樹	名大OLC
10:38	竹花 佳祐	東北大OLC
10:40	石川 創也	名大OLC
10:42	祖父江 有祐 ★シード OLCルーパー	
10:44	衣笠 舜登	京大OLC・京女OLC
10:46	小林 尚暉	東大OLK
10:48	伊藤 良介	京大OLC・京女OLC
10:50	金子 哲士 ★シード 東北大OLC	
10:52	阿部 遼太郎	KOLC
10:54	池田 匠	早大OC
10:56	冨沢 隆成	群馬大学
10:58	森清 星也 ★シード 東海高校	
11:00	岩田 慈樹	京大OLC・京女OLC
11:02	朝間 玲羽	東大OLK
11:04	溝井 翔太	茨大OLD
11:06	椎名 晃丈 ★シード 東大OLK	

M20E 49名（続き）

スタート	氏名	所属
11:08	櫻井 一樹	東工大OLT
11:10	石田 倫啓	京大OLC・京女OLC
11:12	小寺 義伸	東工大OLT
11:14	片岡 佑太 ★シード 阪大OLC	
11:16	宮川 靖弥	東工大OLT
11:18	薗部 駿太	東北大OLC
11:20	櫻木 嵩斗	東工大OLT
11:22	小牧 弘季 ★シード 筑波大学	
11:24	若月 俊宏	東工大OLT

W20E 21名

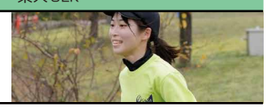
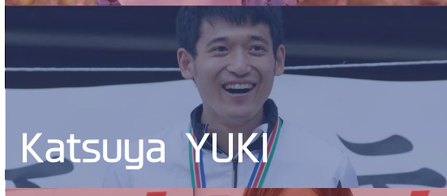
スタート	氏名	所属
10:24	中村 莉子	宮城学院女子大学
10:26	落合 英那	OLCルーパー
10:28	髙倉 玲衣	宮城学院女子大学
10:30	古田島 鈴音	長岡高校OLK
10:32	明神 紀子	東大OLK
10:34	佐藤 珠穂	サン・スーシ
10:36	阿部 悠	東大OLK
10:38	小橋 唯華	京大OLC・京女OLC
10:40	片岡 茅悠	東大OLK
10:42	五十嵐 羽奏	名大OLC
10:44	冨永 万由	早大OC
10:46	小林 祐子 ★シード 東北大OLC	
10:48	河野 珠里亜	新大OC
10:50	秋山 美怜	早大OC
10:52	香取 瑞穂 ★シード 立教大学	
10:54	橋本 花恵	茨大OLD
10:56	佐々木 亜珠	宮城学院女子大学
10:58	世良 史佳 ★シード 立教大学	
11:00	岩﨑 佑美	KOLC
11:02	池ヶ谷 みのり	東大OLK
11:04	永山 尚佳 ★シード 神戸大学オリエン テーリングクラブ	

写真　上林の写真館、Oriphoto、斎藤 早生氏

2018年度 第45回

全日本オリエンテーリング大会 観戦ガイド

2019年4月14日（日） 栃木県日光市「日光霧降・所野」



選手権 スタートリスト

M21E 54名

スタート	氏名	所属
10:13	松澤 俊行	浜松学院大学短期大学部
10:15	新 隆徳	入間市 OLC
10:17	入江 崇	サン・スーシ
10:19	猪俣 祐貴	入間市 OLC
10:21	松尾 怜治	宇都宮市
10:23	堀田 遼	トータス
10:25	柳下 大	みちの会
10:27	川島 聖也	
10:29	新田見 俊宣	練馬 OLC
10:31	篠原 岳夫	渋谷で走る会

M21E 54名（続き）

スタート	氏名	所属
10:33	種市 雅也	東大 OLK
10:35	宮本 樹	京葉 OL クラブ
10:37	前田 裕太	三河 OLC
10:39	Havard Mo Vaadal	NTNUI Orienteering
10:41	北見 匠	東北大 OLC
10:43	平山 遼太	京葉 OL クラブ
10:45	馬 樂軒	港島定向力量
10:47	小泉 知貴	入間市 OLC
10:49	田邉 拓也	横浜 OL クラブ
10:51	稲森 剛	丘の上
10:53	加藤 岬	トータス / 練馬 OLC
10:55	唐木 朋也	東北大 OLC
10:57	柴沼 健	練馬 OLC
10:59	西村 駿	つばめ会
11:01	森河 俊成	京大院 4
11:03	戸上 直哉	三河 OLC/ トータス
11:05	橋本 正毅	青葉会
11:07	築地 孝和	朱雀 OK
11:09	寺垣内 航	京葉 OL クラブ
11:11	三浦 一将	名大 OLC
11:13	杉浦 弘太郎	OLC ルーパー
11:15	松下 睦生	京都 OLC
11:17	鳥居 洸太	東北大 OLC
11:19	濱宇津 佑亮	トータス
11:21	Tam Wing Chung	HKIOF
11:23	堀尾 健太郎	OLC ルーパー

W21E 28名

スタート	氏名	所属
11:06	立花 和祈	東大 OLK
11:08	椎名 麻美	三河 OLC
11:10	新井 宏美	京葉 OL クラブ
11:12	江幡 禎子	青葉会
11:14	酒井 佳子	札幌農学校
11:16	伊佐野 はる香	東北大 OLC
11:18	五味 あずさ	
11:20	下村 淳子	青葉会
11:22	落合 志保子	OLC ルーパー
11:24	加納 尚子	朱雀 OK
11:26	河村 優花	名大 OLC
11:28	増澤 すず ★シード 筑波大学 インカレロング 18 優勝	
11:30	宮本 和奏	京葉 OL クラブ
11:32	宮川 早穂	ES 関東 C
11:34	小竹 佳穂	筑波大学
11:36	勝山 佳恵 ★シード 全日本ミドル 18 優勝	
11:38	宮本 知江子	京葉 OL クラブ
11:40	伊部 琴美	名大 OLC
11:42	高橋 ひなの	青葉会
11:44	稲毛 日菜子 ★シード 京葉 OL クラブ 全日本ロング 17 優勝	
11:46	佐野 萌子	朱雀 OK
11:48	皆川 美紀子	みちの会
11:50	高野 由紀	入間市 OLC
11:52	高橋 友理奈 ★シード 東北大 OLC 全日本ミドル 18 5位	
11:54	山岸 夏希	桐嶺会
11:56	山森 汐莉	チーム R
11:58	出田 涼子	阪大 OLC
12:00	盛合 美誉 ★シード じゃじゃじゃ OC 全日本ロング 17 6位	
11:25	岩井 龍之介	京大 OLC・京女 OLC
11:27	尾崎 弘和 ★シード トータス 全日本ロング 16 優勝	
11:29	小泉 成行	O-Support
11:31	菅谷 裕志	OLC ルーパー
11:33	橘 孝祐	ES 関東 C
11:35	谷川 友太 ★シード OLC ルーパー 全日本ロング 17 4位	
11:37	長縄 知晃	静岡 OLC
11:39	角田 貴大	横浜市立大学
11:41	南河 駿	OLC ルーパー
11:43	結城 克哉 ★シード トータス 全日本ロング 17 優勝	
11:45	大田 将司	練馬 OLC
11:47	塩平 真士	札幌農学校
11:49	佐藤 遼平	東大 OLK
11:51	伊藤 樹 ★シード 静岡県協会 インカレミドル 18 優勝	
11:53	大橋 陽樹	東大 OLK
11:55	粂 潤哉	入間市 OLC
11:57	白 誕安	HKIOF
11:59	上島 浩平 ★シード KOLC 全日本ミドル 18 3位	

選手権 コース解説

コース概要

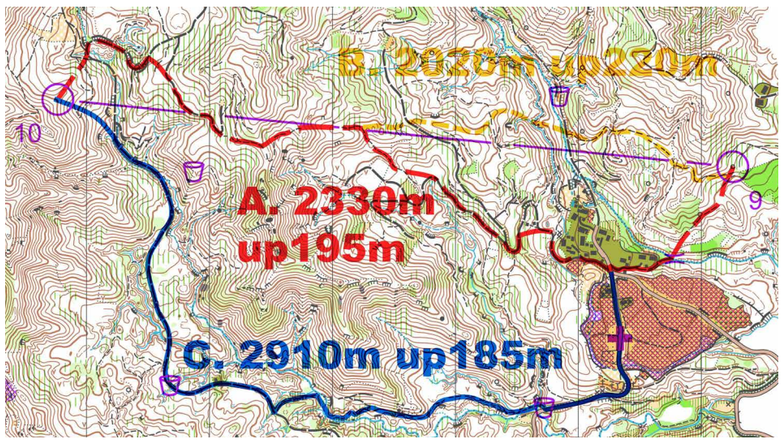
コース	距離	登高	優勝設定時間
M21E	11.8km	620m	1時間40分
W21E	8.0km	385m	1時間20分
M20E	7.5km	380m	1時間10分
W20E	5.5km	320m	55分

中間通過予想

	中間1	中間2	中間3	フィニッシュ
M21E	21分	45分	1時間25分	1時間40分
最速	+24分	+40分	+15分	
W21E	26分	50分	-	1時間20分
最速	+24分	+30分		

M21E 9→10

大きな尾根をどのように越えるかを問う勝負レッグ。基本的には鞍部を越えるか、山塊まるごと巻くかの二択となる。距離は大きく異なるが、実はどちらのルートでも大きなタイム差はない。自分の実力に合ったルートを選択することが勝利への近道となるだろう。

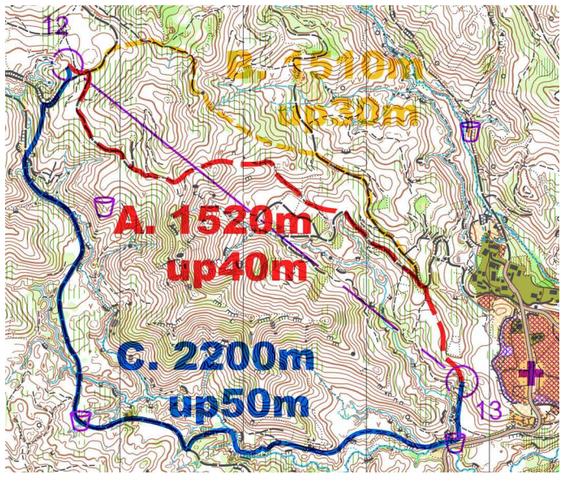


Aは小径と林道をつなぎ、鞍部を越えるルート。距離と登距離のバランスが良く、歩かなければならないほどの急斜面や藪がほとんどないことは大きなアドバンテージとなるだろう。BはAの派生ルートではあるが、林道を諦めることで距離を短縮できる。だたし登距離と林を走る区間が増えるため、スピードは犠牲になってしまう。Cは距離を稼ぐが登りは少なく、道走りが主体となるため高速で走り続けられる。川沿いの小径でショートカットすることがポイント。最後の直登は気合い。

W21E 12→13

道や小径をいかにつなぐかがポイントのレッグ。一見鞍部を超えるAのルートが早そうに見えるが、コース設定者は距離も登りも少ないB推し。

Bは下生えや藪をうまくかわすことで最速のルートとなるだろう。いずれのルートも後半に深い沢を避けるルート取りをすることが重要となる。大回りのCは距離が伸びる上に最後に登り返しがあるためあまりおすすめできない。



コース設定者　村越 真、宮西 優太郎

ライブ速報・GPSトラッキング

ライブ速報（Lap Center）
https://mulka2.com/lapcenter/
中間通過・フィニッシュの
ライブ速報を見ることができます。

GPSトラッキング （O-GPS Tracker）
http://www.antifragile.tokyo/
M21E・W21Eのシード選手の
GPSトラッキングを見ることができます。